

議員提出議案

議員定数条例など3議案を可決 議員定数30人から22人へ(8人減)

定例会最終日に、次の3議案が議員から提出され、いずれも原案のとおり可決しました。なお、意見書は、国会及び関係行政庁へ提出しました。

◆本庄市議会議員定数条例◆

現在の議員定数は、新市の合併協議時に定められたもので、人口5万人以上10万人未満の市に対する上限数である30人となっています。これを8人減らし、新たに定数を22人とする「議員定数条例」を制定するものです。

なお、新しい議員定数については、次の一般選挙から適用となります。

◆悪質商法を助長するクレジットの被害を防止するため、割賦販売法の抜本的改正を求める意見書(要約)◆

クレジット被害を防止するため、割賦販売法の改正にあたっては、クレジット被害の防止と取引の適正化を図るとともに、過剰与信規制の具体化などを実現するよう政府に対し強く要望します。

◆利根川水系河川整備計画策定に関する意見書(要約)◆

下久保ダムは、現行の洪水期利水容量8500万m³、非洪水期利水容量1億2000万m³を確保することを強く要望いたします。

◆◆インフォメーション◆◆

市議会を傍聴しませんか

市議会では日常生活に関係ある身近な問題が審議されています。今、市の中で何が問題なのか、市の方針はどのようなのか、市政をもっと身近に知るためにも、議会の傍聴を試みませんか。本会議は、どなたでも傍聴することができます。

議会事務局(市役所議会棟2階)での簡単な受付だけで入場いただけます。また、いつでも、退場(入場)もできます。

傍聴席にスピーカーを設置しました

傍聴者アンケートで「傍聴席は聞こえづらい」とのご意見がありましたので、傍聴席に新たに6基のスピーカーを設置し改善を行いました。



スピーカーが設置された傍聴席からの議場

委員会のつどい

常任委員会

12月6日に総務委員会及び建設産業委員会を、12月7日に厚生委員会を開催し、付託議案及び請願の審査を行いました。また、文教委員会を12月7日に開催し、所管事務調査報告書の取りまとめを行いました。

特別委員会

12月10日にまちづくり対策特別委員会を、12月11日に17号バイパス及び幹線道路整備対策特別委員会を開催しました。また、今定例会に提案された「本

庄市総合振興計画基本構想」を審査するため、本庄市総合振興計画基本構想特別委員会を設置し、12月12日及び13日に委員会を開催しました。なお、総合振興計画基本構想特別委員会の構成は次のとおりです。

◆本庄市総合振興計画基本構想特別委員会委員◆

- ◎鬼沢 親仁男 ○早野 清
- 木村 喜三郎 田中 輝好
- 飯塚 俊彦 鈴木 常夫
- 高橋 和美 野田 貞之
- 明堂 純子 金井 悦子
- 堀口 勝司 青木 清志
- (◎…委員長 ○…副委員長)

3月定例会の予定

2月27日(水)	10:00~	議案説明
2月28日(木)	10:00~	議案質疑
3月17日(月)	9:30~	一般質問
3月18日(火)	9:30~	一般質問
3月19日(水)	9:30~	一般質問
3月25日(火)	10:00~	議案採決

編集後記

今年(ねずみ)年。十二支の始まりの年です。もともと十二支は12年で天を一周する木星の軌道上の位置を示すための数詞で、中国の殷(いん)の時代に分かりやすいよう動物に替えられたそうです。神様のもとへの競走で、ねずみが牛の背から飛び降りてちゃっかり一番になった話(有名ですね。すぐに子ねずみが増え成長することから『子孫繁栄』『行動力と財』といった干支の縁起が担がれています。

広報広聴委員会もこの二年、今まで以上に皆様に楽しんでもらえるような紙面づくりを目指して参ります。

委員長 鈴木 常夫
副委員長 木村 光一
委員 柿沼 伸好
副議長 高橋 和輝
議長 高橋 清一